

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 2 年 1 月 9 日 (2020.1.9)

【公開番号】特開 2018-23730 (P2018-23730A)
 【公開日】平成 30 年 2 月 15 日 (2018.2.15)
 【年通号数】公開・登録公報 2018-006
 【出願番号】特願 2017-12822 (P2017-12822)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 5 0 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 3 Z

【手続補正書】
 【提出日】令和 1 年 11 月 15 日 (2019.11.15)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

遊技の進行を制御可能な遊技制御手段と、
 前記遊技制御手段の制御処理に基づく遊技情報を表示可能な遊技表示器と、を備え、
 前記遊技表示器は、複数の発光部を有する第 1 発光領域と、複数の発光部を有する第 2 発光領域とを少なくとも備え、

前記遊技制御手段から入力した信号に基づいて、前記遊技表示器が有する各発光領域のうち発光させ得る発光領域を選択可能な発光選択回路部と、

前記遊技制御手段から入力した信号に基づいて、前記発光選択回路部により選択された発光領域の各発光部を発光可能な発光駆動回路部と、を備え、

前記発光選択回路部と前記第 1 発光領域の各発光部とを接続する第 1 発光コモン線と、
 前記発光選択回路部と前記第 2 発光領域の各発光部とを接続する第 2 発光コモン線と、
 が少なくともあり、

前記発光駆動回路部に接続されている複数のデータ線が、前記第 1 発光領域の各発光部と、前記第 2 発光領域の各発光部とに少なくとも接続されている遊技機において、

第 1 の特定遊技球数と第 2 の特定遊技球数との割合である特定割合値を表示可能な特定表示器を備え、

前記特定表示器は、複数の点灯部を有する第 1 点灯領域と、複数の点灯部を有する第 2 点灯領域とを少なくとも備え、

前記第 1 点灯領域の各点灯部には、前記発光選択回路部から延びる第 1 点灯コモン線が接続されていて、

前記第 2 点灯領域の各点灯部には、前記発光選択回路部から延びる第 2 点灯コモン線が接続されていて、

前記発光選択回路部は、前記遊技制御手段から入力した信号に基づいて、前記特定表示器が有する各点灯領域のうち点灯させ得る点灯領域を選択可能なものであり、

前記遊技制御手段から入力した信号に基づいて、前記発光選択回路部により選択された点灯領域の各点灯部を点灯可能な点灯駆動回路部を備え、

前記点灯駆動回路部に接続されている複数のデータ線が、前記第 1 点灯領域の各点灯部

と、前記第2点灯領域の各点灯部とに少なくとも接続されていて、
前記遊技制御手段は、

前記遊技表示器に前記遊技情報を表示させるための信号を前記発光駆動回路部に出力
する遊技表示処理と、前記特定表示器に前記特定割合値を表示させるための信号を前記点
灯駆動回路部に出力する特定表示処理を実行可能なものであることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

請求項1に記載された遊技機において、

前記特定割合値は、遊技者により発射された遊技球が遊技領域を流下した発射球数に対
して遊技者が獲得した総賞球数の割合であるベースであることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明は、上記の課題を解決するために次のような手段をとる。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明の遊技機は、

遊技の進行を制御可能な遊技制御手段と、

前記遊技制御手段の制御処理に基づく遊技情報を表示可能な遊技表示器と、を備え、

前記遊技表示器は、複数の発光部を有する第1発光領域と、複数の発光部を有する第2
発光領域とを少なくとも備え、

前記遊技制御手段から入力した信号に基づいて、前記遊技表示器が有する各発光領域の
うち発光させ得る発光領域を選択可能な発光選択回路部と、

前記遊技制御手段から入力した信号に基づいて、前記発光選択回路部により選択された
発光領域の各発光部を発光可能な発光駆動回路部と、を備え、

前記発光選択回路部と前記第1発光領域の各発光部とを接続する第1発光コモン線と、

前記発光選択回路部と前記第2発光領域の各発光部とを接続する第2発光コモン線と、
が少なくともあり、

前記発光駆動回路部に接続されている複数のデータ線が、前記第1発光領域の各発光部
と、前記第2発光領域の各発光部とに少なくとも接続されている遊技機において、

第1の特定遊技球数と第2の特定遊技球数との割合である特定割合値を表示可能な特定
表示器を備え、

前記特定表示器は、複数の点灯部を有する第1点灯領域と、複数の点灯部を有する第2
点灯領域とを少なくとも備え、

前記第1点灯領域の各点灯部には、前記発光選択回路部から延びる第1点灯コモン線が
接続されていて、

前記第2点灯領域の各点灯部には、前記発光選択回路部から延びる第2点灯コモン線が
接続されていて、

前記発光選択回路部は、前記遊技制御手段から入力した信号に基づいて、前記特定表示
器が有する各点灯領域のうち点灯させ得る点灯領域を選択可能なものであり、

前記遊技制御手段から入力した信号に基づいて、前記発光選択回路部により選択された
点灯領域の各点灯部を点灯可能な点灯駆動回路部を備え、

前記点灯駆動回路部に接続されている複数のデータ線が、前記第1点灯領域の各点灯部
と、前記第2点灯領域の各点灯部とに少なくとも接続されていて、

前記遊技制御手段は、

前記遊技表示器に前記遊技情報を表示させるための信号を前記発光駆動回路部に出力する遊技表示処理と、前記特定表示器に前記特定割合値を表示させるための信号を前記点灯駆動回路部に出力する特定表示処理を実行可能なものであることを特徴とする遊技機である。